

第 41 期第 3 回常任幹事会議事録

日時：2021 年 1 月 14 日（木）

18:00～Zoom にて開催

議長：山田（全農林）

副議長：青野（環境研）、今橋（産総研）

事務局長：川中（産総研）

事務局次長：小滝（全農林）、児玉（農林）、大脇（地理院）

常任幹事：竹之内（全農林）、北川（産総研）、川嶋・高倉・田崎（環境研）、坪井（気象研）、栗原（高工ネ）、松本（物材研）

議事録担当：田崎

1. 報告事項

(1) 2020. 12. 18～2021. 01. 14 の活動報告

① 12. 25（金）2020 年度茨城共同運動要求書提出（参加者：山田、大脇、皆川）（→添付資料）

県統一要求書をつくば市広聴室に趣旨説明、提出してきた。2 月いっぱいをめどに回答する旨の返答をいただいた。

② 01. 14（木）第 3 回常任幹事会

(2) 各単組・各担当からの報告

・下記の団体から年賀状が届いた。（敬称略）

日本国家公務員労働組合連合会、全国大学高専教職員組合、全労連・全国一般茨城地本美浦トレセン美駒労働組合、つくば母親大会連絡会、つくば市議 木村きよたか、つくば市議 金子和雄、日本共産党茨城県委員会、日本共産党中央委員会 学術・文化委員会、

① 単組報告

（物材機構）弊所での 2 件目の新型コロナウイルス感染が発生しました。幸い、クラスターは発生してはおりません。1 月 7 日に東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県 の 1 都 3 県 に対し 発 出 さ れ た 緊 急 事 態 宣 言 に と も な い、 対 応 方 針 が 更 新 さ れ ま し た。 緊 急 事 態 宣 言 の 発 出 さ れ て い る 地 域 か ら、 機 構 に 公 共 交 通 機 関 を 利 用 し て 通 勤 す る 者 に つ い て は、 2 週 間 ご と の 所 定 の 勤 務 日 数 を、 従 来 の 5 割 か ら、 3 割 を 目 安 と す る 変 更 が あ り ま し た。 従 来 の と お り、 混 雑 を 避 け て 通 勤 が 可 能 な 場 合 は 10 割 ま で 出 勤 が 可 能 で す。 公 益 法 人 等 に 対 す る 運 営 費 交 付 金 に よ る 会 費 支 出 を、 現 在 の 1 件 よ り、 2 件 以 上 可 能 と な る よ う に 要 求 書 を 提 出 し て お り、 そ れ に 対 す る 回 答 が 機 構 か ら あ り ま し た。 競 争 的 資 金 等 外 部 資 金 に よ り、 2 件 目 以 降 も 認 め て い る の で、 運 営 費 交 付 金 か ら の 2 件 目 以 降 の 支 出 は 認 め な い と の 回 答 で し た。 機 構 か ら の 回 答 に、「他機関の状況を踏まえ 慎重に対応する」との文言がありました。今後も、同内容の要求を機構に対し行うことを検討しております。差し支え無ければ、学研労協にご参加の皆様様の組織での、公益法人等に対する会費（学会の年会費）支出ルールについての情報をいただければ

ありがたいです。

→環境研 3件まで可能。農林、産総研、気象研はなし。

【訂正】農林独法の一時金の支給について

一時金 0.05 月分の引き下げが行われたが、全農林が交渉し、特例一時金 0.05 月分を支給することになった。

高エネルギー研究所は、一部の方には還元された。労働環境整備としてゲートを増設する。

(産総研)懲戒処分問題で当局と闘争している。苦情処理問題として取り扱い処分撤回、量定軽減を求め活動している。

- ・公務員合同宿舍問題に関する要求を、まとめる作業を分会協議会で行う予定。

②各担当報告

なし

③他団体関係報告

なし

2. 審議事項

① 第 92 回つくば中央メーデーについて

昨年は、第 91 回メーデーとして、4 月上旬に新型コロナウイルスの影響で集会は行わず、学研労協の Web サイト上でのメッセージ公開となった。

2021 年 5 月 1 日は土曜日、今年のメーデーも集会形式は難しいと思われる。

開催形式については、Web サイト上へのメッセージ公開、もしくは Zoom 等での開催。

- ・第 1 回実行委員会の日程、開催形式について

並木交流センター、小野川交流センターで 2 月 8 日以降会場が取れる日、対面でソーシャルディスタンスを取って開催。

- ・第 92 回つくば中央メーデー開催について学研労協としての意見

Zoom 等での Web 開催の場合、初めての開催となるので十分な準備が必要で難しいかもしれない。

5 月 1 日は土曜日ということもあり、コロナの影響が残っている場合、集会は行わず Zoom 等での連帯の表明、決意表明等を行う。また、学研労協の Web サイト上でのメッセージも公開する。

(上記を決定するまでに出了意見)

・コロナの現在の状況だと開催は難しい。また、年配の方も多いため、オンラインでの開催も難しいのでは。

- ・集まることに意義がある。連帯は今の状況だから大切では。

- ・この機に新しいやり方を模索してもよいのでは。オンラインで挨拶をする。

- ・URL を知っていれば入れるようにはできる。ただし 100 名まで。一時的に zoom の定員を増やせばよ

いのでは。

② 春闘学習会について

- ・第2回常任幹事会議事録より

日 時 2021年 2月 18日(木) 前後

開催方法 Web 会議

内 容 情勢報告・春闘、(2020 個別テーマ：定年問題)

→ 毎年2月中下旬に開催、国公労連と学研労協常幹の都合の良い日で設定。

- ・開催日時の決定及び詳細について検討をお願いします。→1月中下旬頃、連絡文を送付予定。

③ 2021年新春旗開きについて

- ・式次第を確認し、挨拶等の担当者を決めた。各単組からの発言は2～3分。(→添付資料)
- ・メッセージや写真が未提出の単組・支部・分会は提出をお願いします。

(2) 他団体関係

① 茨城労連より署名とりくみのお願い(→添付資料)

- ・「茨城県で働くすべての労働者の労働条件の改善をもとめる請願」署名のお願い
- ・主な内容 賃金引上げ、雇用の改善など
- ・×切 2021年2月12日(金曜日)
- ・署名用紙は、電子ファイルを用い、印刷・記入して学研労協でとりまとめ。対応するかは各単組で判断する。

②茨城県自治体問題研究所事務局長 叶谷(かのうや)さんから、12月20日付で「毎年代表者会議においてメッセージにより連帯のあいさつを申し上げますが、(中略)運動をより前進させる観点から貴組合事務局への訪問、名刺交換の機会を頂けないかご検討をお願いします。」とのメールがあり、その後1月5日に電話でも依頼があった。川中事務局長が対応することとした。

③新しいつくばを創る市民の会より来年度の役員について、幹事1名を選出してほしいとの連絡があった(×切 1月22日)。川中事務局長を選出した。

3. 今後の予定

- ① 01.21(木) 旗開き (Zoom 開催)
- ② 02.13(土) 茨城労連21年度総会 (参加予定：大脇、山田)
- ③ 02.〇〇(木) 春闘学習会 (予定)
- ④ 02.18(木) 第4回常任幹事会

4. 添付資料

- ① 2020 年度茨城共同運動要求書
- ② 茨城県で働くすべての労働者の労働条件の改善をもとめる請願署名のお願いと署名用紙の見本
- ③ 旗開き式次第（案）

次回常任幹事会（オンライン会議）

2 月 18 日（木）18：00～